学校番号	３０８

令和８年度　芸術科

教科	音楽	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「ON！１」　（音楽之友社）						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと（歌唱）」「楽器を演奏すること（器楽）」「音楽をつくること（創作）」「音楽を聴くこと（鑑賞）」の４つの分野を、年間通じて学習します。
・音楽の表現力や鑑賞力を高めるために、楽曲に対してイメージや思いを持ち、主体的・意欲的に取り組みましょう。そして、音楽を幅広い視点からとらえることのできる力、自らが考える美しさを音で表現するための力を身につけていきましょう。
・自分の演奏だけでなく友達の音楽も大切にし認め合い、アンサンブルや発表の機会など授業の様々な場面で、音や言葉によるコミュニケーション力を養ってほしいと思います。
・学習の到達度は、授業中のワークシートや課題、実技テストで評価しますが、授業中の意欲的な取り組みも評価します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
音楽の幅広い活動を通して感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。
【思考力、判断力、表現力等】
音楽の幅広い活動を通して、音楽文化についての理解を深める。
【学びに向かう力、人間性等】
音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や背景などとの関わり、及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、表現している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表現するか思いや意図を持っている。	・音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現・鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歌唱基礎	●歌唱 発声基礎 校歌 2部合唱	a:より良い発声について理解している。 b:異なる２つの声部の役割を意識し、それぞれを表現することができる。 c:歌う喜びを味わい、イメージを持って歌う学習に、主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察
	ギター演奏の初歩	●器楽≪ギター≫ 基本奏法 練習曲 メヌエット	a:ギターの持つ多様性・可能性を感じ、基本的な奏法の特徴を理解し身につけようとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚しそれらの働きを甘受しながら音楽表現を工夫し、意図をもって演奏している。 c:創造的に表現しようと、意欲的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察
	読譜基礎	●楽典 音名の理解 読譜演習	a:楽譜の音高について正しく把握することができる。 b: c:楽譜を読むことに関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 授業観察
	名曲で歴史をたどろう	●鑑賞 バロック以前～古典派 オペラについて「魔笛」	a: それぞれの楽曲の時代背景を知り、音楽史の流れを把握しようとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを甘受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの時代背景や作曲者の意図を考えたりしている。 c:それぞれの楽曲の特徴に関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 授業観察

2学期	合唱	●歌唱 3部合唱	a: 曲想や歌詞の内容を理解し、より良い発声について理解を深め、身につけている。 b:曲の特徴を理解し、よりよく表現するよう工夫している。 c: イメージを持って歌う学習に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 授業観察
	ドイツ歌曲を歌おう	●歌唱 発声練習 ドイツ語について 「野ばら」	a:楽曲の文化的・歴史的背景を理解し、どのように表現したいかという意図を伝えるための技能を身につけている。 b:ドイツ歌曲に合った発声や表現を工夫し、その表現意図を持って歌っている。 C: どのように表現するか試行錯誤しながら意欲的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察
	日本の伝統楽器に触れよう	●器楽≪箏≫ 基本奏法 練習曲 さくら さくら変奏曲	a:箏の音色や奏法を学習し、どのように表現したいのかという意図を伝えるための技能を身につけている。 b:音楽表現を工夫し、どのように表現するか意図を持って取り組んでいる。 c:我が国の伝統楽器である箏の音色や奏法に関心を持ち、それらを生かして演奏することに意欲的に取り組んでいる。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察
	ギターアンサンブル	●器楽≪ギター≫ クラシックギターによりアンサンブル(選択曲)	a: ギターの基本的な奏法の特徴を学習し、どのように表現したいのかという意図を伝えるための技能を身につけている。 b: 音楽表現を工夫し、どのように表現するか意図を持って取り組んでいる。 c:アンサンブルに関心を持ち、仲間と一つの音楽を作る喜びを感じながら意欲的に取り組めている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察

	名曲で歴史をたどろう	●鑑賞 ロマン派～国民楽派 バレエについて 「くるみ割り人形」	a: それぞれの楽曲の時代背景を知り、音楽史の流れを把握しようとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを甘受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの時代背景や作曲者の意図を考えたりしている。 c:それぞれの楽曲の特徴に関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 授業観察
3学期	ギター弾き語り	●器楽・歌唱 ギターをコード奏しながら歌う	a:ギターのコードを十分にならすことができる技術を身につけている。 b:歌の伴奏として適したギターの音色を意識し、工夫して表現している。 c:ギターの弾き語りに関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察
	ヴォーカルアンサンブル	●歌唱 ヴォーカルアンサンブル実習	a: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身につけている。 b:旋律・リズム・速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図を持っている。 c: ヴォーカルアンサンブルに関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート	実技テスト ワークシート 授業観察
	名曲で歴史をたどろう	●鑑賞 印象派～近現代	a: それぞれの楽曲の時代背景を知り、音楽史の流れを把握しようとしている。 b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを甘受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの時代背景や作曲者の意図を考えたりしている。 c:それぞれの楽曲の特徴に関心を持ち、学習に主体的に取り組もうとしている。	授業プリント	授業プリント	授業プリント 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度